

第2回宍粟市地域福祉のつどい宣言（案）

宍粟市社協合併からおおむね4年が経過しました。さまざまな事業が調整され、宍粟市の方向性も明確になる中で、市民の生活はどうなってきたのでしょうか。

本日、「合併4年、宍粟の地域福祉は今！」をテーマに、「第2回宍粟市地域福祉のつどい」を開催し、平成18年に策定した社協の「第1次地域福祉推進計画」の推進状況や地域での取り組みを関係者の皆様から報告いただき、これからの地域福祉のあり方を考えるフォーラムを行いました。

そして、このフォーラムを通じ、これからますます進む少子高齢化の中で私たちは、お互いを尊重し、ささえあいながら「安全で安心な地域づくりと福祉の行き届いたまち」を創造していくことを確認しました。

その成果を「第2回宍粟市地域福祉のつどい宣言」として次の点にまとめ取り組むことを誓い、多くの市民のみなさんによびかけます。

1. 小地域での見守りを防災につなげ、安全で安心な地域づくりを進めよう。
2. 地域のつながりを生かし、一人ひとりが大切にされる福祉のまちづくりを進めよう。
3. 善意銀行への預託、募金活動、そして、賛助会費などで地域福祉を進める社協を応援しよう。

平成21年2月11日

第2回宍粟市地域福祉のつどい